

## Conference for BioSignal and Medicine (CBSM)

### 第16回大会のご案内

謹啓

皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、毎年恒例となっております Conference for BioSignal and Medicine (CBSM) の第16回大会「CBSM2016」を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

本年は、「生活習慣の変化と疾患」～病態メカニズムから治療に関する最近の動向について～をテーマに、大分県日田市にて開催させていただくこととなりました。

初秋の日田にて、先端的な研究報告とともに、天領時代の面影を残す水郷日田の歴史情緒あふれる三隅川の河畔で、リフレッシュしていただければ幸いです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

謹白

記

● 日程：平成28年9月29日（木）13時～9月30日（金）13時（予定）

● 場所：亀山亭ホテル（きざんていホテル）

〒877-0044 大分県日田市隈1丁目3-10

TEL：0973-23-2191（代表） <http://www.kizantei.com/>

● 大会長：田中 あかね（国立大学法人東京農工大学）

● テーマ：「生活習慣の変化と疾患」

～病態メカニズムから治療に関する最近の動向について～

【近年大きな変化を遂げた生活習慣に起因する疾患に着目し、病態メカニズムの研究とともに、日本発の有効物質に関する情報提供ならびに予防や補助療法に関する議論を行いたいと思います。～大会長より～】

● 費用

・参加費：15,000円 / 学生：7,000円（学生証持参）

・宿泊費：10,000円（1泊3食）

・懇親会費：2,000円

計27,000円（一般）

計19,000円（学生）

● 参加登録：別紙登録書に参加者の氏名および宿泊の有無を記入の上、CBSM2016 連絡先へメールまたはファックスにてお申し込みください。

◆CBSM2016 連絡先：[cbsm2016info@gmail.com](mailto:cbsm2016info@gmail.com)

◎当研究会は・・・

1998年より年に1回の頻度で開催している semi-closed の研究会です。様々な分野の研究者が集まり、忌憚のない意見交換を行って新しい視点からの研究発展の場とすることを目的としております。回を重ねるごとに参加者の顔ぶれも多彩となり、近年では研究者だけでなく、光学機器メーカー、医療機器メーカー、製薬会社を含めた大手企業の幹部クラスの方も多数参加されております。また、東京都がバックアップする産学連携組織「東京バイオマーカー・イノベーション技術研究組合」の共催も得ており、毎年充実した研究会を開催しております。

CBSM 事務局長 小出 徹

## ○大学 公的機関の皆様へ

### ●発表形式について

発表形式は以下①～③の3形式となります。ご希望の発表形式を申込書へご記入ください。尚、聴講のみのご参加も可能です。

※場合によって、発表形式がご希望に沿えない場合もございます。ご了承ください。

- ① 一般口頭発表：発表時間 8分 質疑応答 2分  
9月29日午後または30日午前（予定）
- ② ナイトディスカッション（ミニプレゼンテーション）発表：発表時間 5分 質疑応答 2分  
9月29日（木）夕食後（予定）
- ③ ポスター発表：A0サイズ（84.1 cm × 118.9 cm）  
9月29日午後から30日午前まで

### ●要旨の作成について

プログラム作成のため、要旨の作成をお願いいたします。

詳細につきましては、ご登録後にご案内を致します。

### ●お申込み方法

添付（別紙 Excel）の申込書にご記入の上、CBSM2016 連絡先宛てにメールかファックスにてお願いいたします。

折り返し、ご登録確認のメールを担当者よりお送りいたします。

2～3日たっても、確認メールが届かない場合には、お手数ですが再度ご送付ください。

よろしくお願ひ致します。

★締切 平成28年8月10日（水）

### ◆CBSM2016 連絡先

国立大学法人東京農工大学  
大学院農学研究院 動物生命科学部門  
比較動物医学研究室 遠山／雨貝  
Fax: 042-367-5916 /Tel: 042-367-5925  
E-mail: cbsm2016info@gmail.com